

改正案

現行

基本目標 1 ふじみ野市における安定した雇用を創出する

基本目標 1 ふじみ野市における安定した雇用を創出する

数値目標	基準値 (R3)	目標値 (R12)
※削除※		
※削除※		
企業誘致事業所数 (累計)	8社	14社
創業・起業支援件数 (累計)	27件	250件

数値目標	基準値 (H30)	目標値 (R5)
市内事業所従業者数	30,402人(H28)	33,900人
市内事務所数	3,009事業所(H28)	3,360事業所

(1) 基本的な方向

(1) 基本的な方向

多くの人々が市内に定住するためには、市内商業の活性化をはじめとした地域経済の活性化を図り、多様な人材が自ら持つ能力を発揮して、生活をするための安定した所得が得られる“働く場所”が求められており、これまで、企業を誘致するためのインフラ整備や就労支援などを推進してきました。

多くの人々が市内に定住するためには、市内商業の活性化をはじめとした地域経済の活性化を図り、多様な人材が自ら持つ能力を発揮して、生活をするための安定した所得が得られる“働く場所”が必要であり、これまで、企業を誘致するためのインフラ整備や就労支援などを推進してきました。

今後も、既存産業の活性化を進めるとともに、働き方の多様化にも対応できるよう、新たな産業の育成に対する支援を充実させることで、本市で働きたい人のための働く場を確保する取り組みを推進し、性別や年齢、障がいの有無に関わらず働きやすい環境づくりに努めます。

今後も、創業・新産業の創出などによる本市で働きたい人のための働く場の確保や既存産業の活性化を進め、若者や女性などの就労を支援する取組を進めます。

改正案	現行												
<p data-bbox="199 323 826 352">基本目標 2 ふじみ野市への新しい人の流れをつくる</p> <table border="1" data-bbox="230 403 1095 501"> <thead> <tr> <th data-bbox="230 403 517 451">数値目標</th> <th data-bbox="517 403 806 451">基準値 (R3)</th> <th data-bbox="806 403 1095 451">目標値 (R12)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="230 451 517 501">転入超過数 (累計)</td> <td data-bbox="517 451 806 501">4,098人</td> <td data-bbox="806 451 1095 501">9,726人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="219 547 488 580">(1) 基本的な方向</p> <p data-bbox="226 632 1155 831">本市は、開発エリアの再整備などにより、埼玉県他市や東京都をはじめ首都圏から人口が流入し転入超過の状況にはありますが、全国的に人口減少が大きな課題となっている中、将来に向けて安定した定住人口を確保するため、人の流れをつくる施策を実施していく必要があります。</p> <p data-bbox="226 842 1155 959">これまで、充実した子育て環境の整備や教育環境の整備、文化施設の整備等により本市の魅力を発信することで、次世代を担う若者やファミリー層から選ばれるまちづくりを進めてきました。</p> <p data-bbox="226 970 1155 1169">今後も、本市が持つ様々な魅力を市内外に効果的・戦略的に発信し、コミュニティの場の創出や本市のブランド力を強化することにより、交流人口の増加やその先の移住・定住につなげていく取組を継続して進め、「訪れたい」「住みたい」と思われるようなまちづくりを目指します。</p>	数値目標	基準値 (R3)	目標値 (R12)	転入超過数 (累計)	4,098人	9,726人	<p data-bbox="1178 323 1805 352">基本目標 2 ふじみ野市への新しい人の流れをつくる</p> <table border="1" data-bbox="1209 403 2074 501"> <thead> <tr> <th data-bbox="1209 403 1496 451">数値目標</th> <th data-bbox="1496 403 1785 451">基準値 (H30)</th> <th data-bbox="1785 403 2074 451">目標値 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1209 451 1496 501">転入超過数 (累計)</td> <td data-bbox="1496 451 1785 501">2,909人</td> <td data-bbox="1785 451 2074 501">5,595人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1189 547 1458 580">(1) 基本的な方向</p> <p data-bbox="1196 632 2130 751">本市は、開発エリアの再整備などにより、埼玉県他市や東京都をはじめ首都圏から人口が流入している状況にありますが、将来に向けて安定した定住人口を確保する必要があります。</p> <p data-bbox="1196 762 2130 919">これまで、充実した子育て環境やより良い住宅を求めて本市に転入してくる傾向があり、次世代を担う若者やファミリー層から選ばれ続けるよう学校施設等の教育環境の整備やシティプロモーションを実施し、本市の魅力を発信していきました。</p> <p data-bbox="1196 930 2130 1050">今後も、本市が持つ様々な魅力を市内外に効果的・戦略的に発信し、本市のブランド力を強化することにより、交流人口の増加やその先の移住・定住につなげていく取組を継続して進めます。</p>	数値目標	基準値 (H30)	目標値 (R5)	転入超過数 (累計)	2,909人	5,595人
数値目標	基準値 (R3)	目標値 (R12)											
転入超過数 (累計)	4,098人	9,726人											
数値目標	基準値 (H30)	目標値 (R5)											
転入超過数 (累計)	2,909人	5,595人											

改正案

基本目標 3 出産や子育てのしやすいまちを創出する

数値目標	基準値 (R3)	目標値 (R12)
合計特殊出生率	1.34(R2)	1.55
保育所待機児童数	1人	0人

(1) 基本的な方向

これまで、本市で子どもを産み育てたいと**思っていただけ**るよう、関係機関と連携を図りながら、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談支援を実施し、出産や育児に不安を抱える保護者や子どもの健やかな成長を支援するため、身近な場所で気軽に相談ができる環境を整えてきましたが、本市の合計特殊出生率は目標を下回る状況にあります。

今後も引き続き、出産や育児にかかる保護者の**不安や負担**を軽減し、次世代を担う地域の宝である子どもたちの未来を育むことを目的に、オールふじみ野で子ども及び子育て家庭を支援する体制を整えることで、子育て世代にも**選ばれるまち**を目指します。

現行

基本目標 3 出産や子育てのしやすいまちを創出する

数値目標	基準値 (H30)	目標値 (R5)
合計特殊出生率	1.31 (H29)	1.67
待機児童数	5人	0人

(1) 基本的な方向

これまで、本市で子どもを産み育てたいと**思う人へ**、子どもを産むまでの支援、産後の健やかな成長を促進するための支援の充実を図り、出産に希望や期待を持つための取組として、育児サポートや相談体制を充実させてきましたが、近年、本市の合計特殊出生率は低下傾向にあり、全国平均を下回る状況が続いています。

今後も引き続き、**次世代を担う地域の宝**である子どもたちの健やかな成長を願い、出産や育児にかかる保護者の負担を軽減し、若い世代が子どもを安心して産み育てることができる、**選ばれるまち**を目指します。

改正案

基本目標4 安全・安心な暮らしを守るとともに、デジタルの力を活用した魅力ある地域を構築する

数値目標	基準値 (R3)	目標値 (R12)
平均寿命	男 81.32年 女 87.50年	延伸
※削除※		
※削除※		
地区防災計画策定数	12件	21件
二酸化炭素(CO2)排出量	32,159t-CO2	20,108t-CO2
市民手続きの電子申請導入数	38	725

(1) 基本的な方向

性別や年齢などを問わず、子どもから高齢者、障がい者など誰もが安全・安心に住み続けていくためには、日常生活を支える都市機能が充実するとともに、災害に強く、犯罪が少ない安全・安心な生活環境や豊かな自然環境などの整備を進めていく必要があります。

これまで、災害対策や防犯対策をはじめ、生涯にわたる切れ

現行

基本目標4 時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

数値目標	基準値 (H30)	目標値 (R5)
平均寿命	男 80.92年 女 86.93年	延伸
市内循環ワゴン一便当たりの平均乗客数	4.82人	5.0人
総合防災訓練参加者数	6,000人	6,000人

(1) 基本的な方向

誰もが安全・安心に住み続けていくためには、日常生活を支える都市機能が充実し、性別や年齢などを問わず、子どもから高齢者、障がい者が暮らしやすい地域であることが求められています。また、災害に強く、犯罪が少ない安全・安心な生活環境や豊かな自然環境などが市民にとって住みよさのポイントとなります。

目のない健康づくり支援など、すべての市民が住みやすいと思える取組を進めてきました。引き続き、地域力を高める取組、安全対策や都市基盤の整備、健康推進の取組などを進めるとともに、「ゼロカーボンシティ」を目指し多くの豊かな自然を守ることを通じて、本市で暮らす人が住んで良かったと思えるまちづくりへの取組を進めます。

また、近年のデジタル化の進展を踏まえ、環境変化に対応した行政手続きのオンライン化などデジタル技術を積極的に活用し、サービスを社会に浸透させることで市民の利便性向上を図り、快適で豊かな暮らしやすいまちを目指します。

これまで、防災訓練や防犯対策をはじめ、すべての市民が住みやすいと思える取組を進めてきました。引き続き、地域力を高める取組、安全対策や都市基盤の整備を通じて、本市で暮らす人が住んで良かったと思えるまちづくりへの取組を進めます。